

## 主な研究活動

### 運営委員会

2014年度		
第3回	6月26日	2014年度海外提携機関からの招聘研究員について、2014年度海外提携機関への派遣研究員について、奄美・沖縄班による公開研究会(10/26)の開催について、『「年報 非文字資料研究」査読規程』の名称変更について
第4回	7月30日	2014年度研究担当者人事について、2014年度海外提携機関への派遣研究員について、2013年度奨励研究者の成果論文の査読分担について
第5回	9月24日	2013年度奨励研究者の成果論文の査読結果について、2014年度海外提携機関への派遣研究員について、2014年度海外提携機関からの招聘研究員について、2014年度予算「研究班共通経費」の使用計画について、Windows Server 2003 サポート終了に伴う「21世紀 COE プログラム」各種データベースの扱いについて、『ニューズレター』No.33 編集計画について、第46回租界班研究会企画について
第6回	10月29日	2015年度予算の編成方針について、2014年度海外提携機関への派遣研究員について、2015年度奨励研究募集要項の条件改訂について(応募資格の拡大/募集期間の延長)
第7回	12月3日	2015年度予算(案)について、2014年度予算残額の扱いについて、2014年度海外提携機関への派遣研究員について、2014年度海外提携機関からの訪問研究員について、2015年度奨励研究募集要項の条件改訂について(応募資格拡大に向けた、研究科委員長宛て文章について)

### 研究員会議

2014年度		
第2回	7月30日	2014年度研究担当者人事について、海外神社班の公開研究会(11/22)について
第3回	10月29日	2015年度予算の編成方針について、2014年度研究協力者人事について、2014年度予算「研究班共通経費」の追加申請について
第4回	12月3日	2015年度予算(案)について、2014年度予算残額の扱いについて、2015年度奨励研究募集要項の条件改訂について(応募資格拡大に向けた、研究科委員長宛て文章について)

### 研究会

#### 研究班

『マルチ言語版絵巻物による日本常民生活絵引』編纂共同研究・研究会	10月22日、11月5日
19世紀前期ヨーロッパ生活絵引研究・研究会	7月29日
中国・朝鮮の旧日本租界・研究会	7月18日
戦時下日本の大衆メディア研究・研究会	8月27日
海外神社跡地のその後・研究会	6月4日

### 現地調査

調査テーマ	日程	場所	調査メンバー
海外神社跡地のその後	9月8日～9月16日	北朝鮮	中島三千男・津田良樹・前田孝和・稲宮康人・菅浩二・坂井久能
汽水の生活環境史	12月12日	横須賀	安室知・川島秀一・常光徹・松田陸彦・山本志乃
戦時下日本の大衆メディア研究	12月13日	東京	安田常雄・富澤達三・新垣夢乃・原田広・松本和樹

### 表紙紹介

非文字資料研究センター研究成果報告書『日本近世生活絵引』奄美・沖縄編(2014年3月刊)にちなんで、その内容に関連する写真を取り上げた。上から首里城漏刻門(絵引P.34、ただし復元されたもの)、八重山のクバ笠(絵引P.62ほか、写真は石垣市内の土産物屋で撮影)、奄美の群倉(絵引P.126、写真は和村で撮影)である。絵図そのものから考察するという目的上、絵引に写真は載せなかったが、完成した絵引とともに、こうした参考写真を眺めてみることで、また絵引の味わいが深まるのではないだろうか。(写真撮影 [上から]: 野田仁、富澤達三、渡辺美季)

### 編集後記

今号も、各研究班で盛んに行われている研究会の報告を中心にお伝えしていますが、その中でも「奄美・沖縄絵引」の完成を記念した公開研究会は、昨年10月に沖縄県立博物館・美術館で開かれ、数多くの方に参加していただきました。その続編として、2015年3月21日(土)に神奈川大学で公開研究会が開かれますので、みなさまのご来場をお待ちしています。また、昨年度開催された公開研究会「戦時下大衆メディアとしての紙芝居」を出発点として、戦時下紙芝居の用語を説明するコラムも連載開始となりました。今後も研究会の報告を重ねていくとともに、写真を交えた現地調査報告を掲載していきますので、ご期待下さい。(K.K)